

# 地域の話題

仙北市のできごとをおとどけ

1月15日～2月6日  
鹿角市

## 第64回全国高校スキー大会 第58回秋田県中学校スキー 大会ほか

### 市内選手が活躍

今シーズンの各種スキー大会で仙北市内の中学生、高校生が大活躍し、見事な成績を収めています。

1月15日から18日まで開催された第58回全県スキー大会（鹿角市花輪スキー場）で、田口慧選手（生保内中1年）が男子回転4位、大回転5位に入賞し、東北大会、全国大会へ出場。クロスカントリースキーフリーで門脇匠選手（松木内中2年）が9位で東北大会へ出場しました。また、2月6日から鹿角市花輪スキー場で開催された第64回全国高校スキー大会（インターハイ）で日高大樹選手（角館高校2年）が、男子大回転で4位入賞を果たし、秋田県勢として4年ぶりの快挙となりました。皆さんの今後ますますの活躍が期待されます。

2月23日  
仙北市

## 白寿のお祝い おめでとうございます



2月23日、佐々木マサノさんが白寿を迎えられ、仙北市からお祝いと花束が贈呈されました。

2月19日  
仙北市

## 平成26年度東北地域食育活動コンクール 神代小学校の活動に審査部長賞

2月19日、平成26年度東北地域食育活動コンクールの表彰式が仙台市で行われ、神代小学校が審査部長賞を受賞しました。これは東北農政局が特色のある食育活動などを表彰しているものです。



25日、市役所田沢湖庁舎に受賞報告に訪れた皆さん。

の生産、加工、販売などを一貫して体験しています。この特徴的な食育活動が認められ、今回の受賞となりました。

3月3日  
仙北市

## 角館感謝講 市に寄付金 学生のために役立てて

3月3日、一般財団法人角館感謝講（加賀谷宏一理事長）から、奨学金事業に役立ててほしいと、市教育委員会に寄付金15万円が贈られました。

育委員会次長に目録を手渡しました。角館感謝講ではかねてから民間団体の角館町育英会へ寄付事業を行っていましたが、同育英会が市の奨学金資金に一本化されたことに伴い、このたび、市へ寄付していただきました。



市へ寄付金を贈った角館感謝講の加賀谷宏一理事長（左から1人目）、宮田憲隆常務理事（右から2人目）、河原田次朗理事事務長（右から1人目）と受け取った田口桂一郎教育委員会次長（左から2人目）

2月26日  
角館中学校

## やさしいまちづくりセミナー開催 ユニバーサルリズムを考える

2月26日、角館中学校で授業の一環としてユニバーサルリズム（誰でも安心して観光できるまちづくり）のセミナーが開催されました。

セミナーでは、一般社団法人ネイバーズサポート推進協会専務理事嶋志田明氏の「地域のやさしさと心のバリアフリー」と題した模擬体験を交えた講演に続き、（株）ANA総合研究所（A

NAICA）石橋順子氏から、ユニバーサルリズムの視点からの「CAの仕事」についての講演が行われました。

参加した生徒からはCAの勤務や制服についての質問もあり、普段では聞けない話に興味深く聴き入っていました。



上：角館中2年生が参加したセミナーでは、盲導犬の育成ビデオも上映されました。下：目の不自由な方の介助体験も行われ、心のバリアフリーとやさしいまちづくりを考える機会となりました。

仙北市の冬まつり

## 田沢湖高原雪まつり

仙北市の冬祭りが一堂に



2月21日、22日、たざわ湖スキー場特設会場で田沢湖高原雪まつりが開催されました。会場には大きな雪像が設置されたほか、恒例のけっちぞり大会やえあモーグル選手権、仙北市の冬まつりや火花など、趣向を凝らしたイベントが両日行われ、大勢の観光客が訪れました。



参加者多数のけっちぞり大会。



ダンスで会場を盛り上げたゆるキャラたち。

トランポリンでモーグル競技を再現した「えあモーグル選手権」。

## 中里のカンデッコあげ

神木へ豊作や縁結びを祈る



3月5日、中里賽之神堂前（松木内中里）で行われた中里のカンデッコあげ。朴の木で作った小型の鎌とくるみの木で作った男根を一對にしたものを、神木である桂（市指定天然記念物）に豊作や縁結びなどの願いを込めて投げました。

## なるか

### わら松明で害虫を追い払う



3月5日、生保内地区で小正月行事なるかが行われました。「なるか、ならねか・・・」と唄いながら、豊作を祈り火の付いた稲わらで、田んぼの害虫を追い払う、古くからの伝統行事です。